

気仙沼市内の1次仮置き場から階上地区・小泉地区の2次仮置き場へ搬入された災害廃棄物は、その種類ごとに最適な方法によって安全かつ確実に処理を行い、復興資材としてリサイクルされています。一日も早い復興を願い、周辺環境に充分留意しながら処理を進めています。

今回は階上地区の各処理施設①～⑦についての説明をいたします。

次号は小泉地区の処理施設を紹介します。

災害廃棄物処理施設 (階上2次仮置き場)

処理の流れ →

①受入管理施設

はじめに搬入される廃棄物の種類を確認し、重量、放射線量などを測定します



トラックスケール

②前処理施設

廃棄物を破砕選別しやすいように、大きな廃棄物を取り除き、改質剤を混ぜて乾かします



改質剤混合、保管テント

③木くず処理施設

柱や丸太などを、焼却炉に投入できるサイズに破砕します



木くず破砕機と防音テント

⑦焼却灰再資源化施設 (造粒固化施設)

焼却により生じた焼却灰を、専用の薬剤で不溶化(重金属等を封じ込める)し、セメントで粒状に固めて、安全を確認して復興資材にします



造粒固化施設

⑥焼却炉施設

選別された可燃物を2つの焼却炉で焼却します。排ガスはバグフィルターでろ過されますので環境に影響を与えません



ストーカ炉(200t/日)



焼却炉中央制御室



キルン炉(200t/日)



焼却物保管テント(6棟)

④混合廃棄物処理施設

前処理した廃棄物を、振動ふるい機や、手選別、風選別機、磁選機等を組み合わせると可燃物・不燃物、金属、土砂などに選別します



振動ふるい機



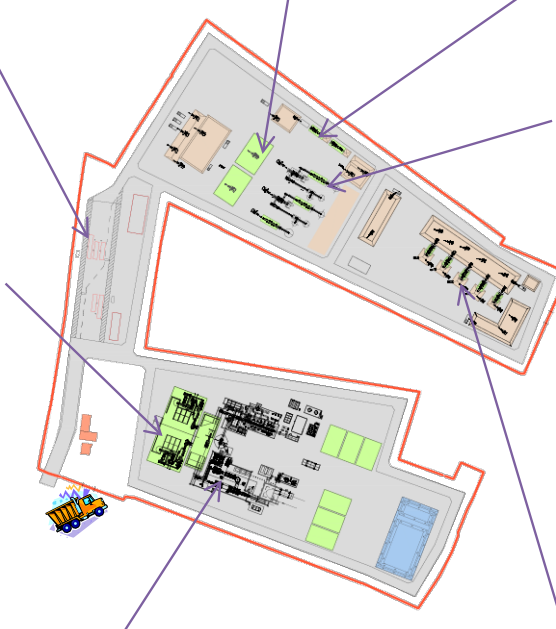
手選別ヤード

⑤コンクリート・アスファルト処理施設

コンクリート、アスファルトがらを埋め戻し材等の復興資材に利用できるサイズ(40mm以下)に細かく破砕します(5基)



破砕機と防音設備



「気仙沼通信 VOL.5」

平成 25 年
4 月 15 日



海の子 ホヤぼーや



むすび丸



発行人…大成・安藤ハザマ・五洋・東急・西武・
深松・丸か・小野良・阿部伊特定
業務共同企業体
担当 池田 千博
電話…0226(31)5630



② 道路の清掃作業



① 場内スパッツによるタイヤ洗浄

★道路の汚れの対策
国道四五号などの道路の汚れを軽減する為、JVでは日頃より左記の対策を講じております。

★JVスタッフの紹介
当JVのスタッフです。まだまだご紹介していきます。まだまだご引き続きよろしくお願ひします。



委託者…気仙沼市
受託者…宮城県
受託事業者…大成・安藤ハザマ・
五洋・東急・西武・深松・丸か・
小野良・阿部伊特定業務共同企業体

災害廃棄物処理業務(気仙沼ブロック
(気仙沼処理区))

● 編集後記 ●
今回も最後までお読み頂き、ありがとうございます。
私は、東北管内の勤務となつて5年になります。
この度、震災復興のお手伝いを行うため、昨年6月から気仙沼でお世話になっております。震災により甚大な被害を受けた気仙沼ですが、7万人近い方々が日々の暮らしを送っています。
地域の皆様のご迷惑とならず、一日でも早い復興を成し遂げるため、微力ながら精一杯業務を行つて参ります。
池田 千博